

# あさがや

## 9・10月



阿佐谷地域区民センター 〒165-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211  
梅里区民集会所 〒165-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 4,000部

検索キーワードは「阿佐谷地域」  
当協議会ホームページで講座や  
イベントの最新情報をどうぞ。  
<http://www17.ocn.ne.jp/~asagaya>

# 親子の絆、理想のママ

協働  
事業

10月8日(土)  
14:00~16:00

会場 阿佐谷地域区民センター  
3階 第4・5集会室

映像・音楽・ナレーションを見事にシンクロさせた  
楽しいエンターテインメントです。

## 第1部 ライブショー

映像を使い、生演奏や歌を使つての魅力のステージ。さかなさんの、親と子や  
子育ての機微に触れる示唆に富んだライブショーをお楽しみください。

## 第2部 トークショー

さかなさんが幼年期から思春期を経て、子育てにいそしんだ母としての体験  
をお話します。ご来場いただいた方々に「子育てって素晴らしい」と思っ  
ていただけるトークショーです。



絵本作家

# 森野さかなさん



協働団体 森野さかなとそのグループ  
お産とおっぱい、おしゃべり会

協力団体 阿佐谷地区民生委員・児童委員協議会  
高円寺地区民生委員・児童委員協議会  
(平成23年度研修テーマ「子育て支援」グループ)

申込み方法 区報9月11日号またはすぎなみ地域コムをご覧下さい。

報告

8月6日(土)7日(日)

夏祭りの安全と  
東日本大震災復興を祈願して

復興支援で福島県より  
野菜と果物の販売も  
大盛況

# 2011夏まつり 盆踊り 大盛況でした!

8月6日・7日：梅里中央公園で、今年は「東日本大震災復興支援」を願って開催されました。

地域のスタッフの皆さんと準備した熱意が過去最大のご来場者約3,000名となり地域の絆を大きくしました。

恒例のオープニングは、チアリーディング(6日)・阿波踊り(7日)で元気に始めました。

盆踊りの輪の中には、ご家族揃っての参加も多く、爽やかな浴衣姿が目を引き、会場に華やかな色どりを添えていました。

地元商店街と地域諸団体の夜店は、何時もながら手頃な値段で大人気でした。福島県からの新鮮な野菜・果物販売も繁盛していました。



浴衣姿も華やかに盆踊り

7日：オープニングは、  
粋な阿波踊りで景気良く  
(菊水連の皆さん)



6日：オープニングは、  
可愛いチアリーディングで元気に

報告

7月23日(土)

## 夏休みミニスペシャル

7月23日(土)は24節気の大暑の日でしたが意外と涼しい過ごし易い一日でした。子どもたちにとって楽しい夏休みも始まり、「夏休みミニスペシャル」は親子連れでにぎわいました。

お話、絵本の読み聞かせ、紙芝居や音楽遊びと盛りだくさんのプログラムであっという間の1時間でした。お菓子のプレゼントに子どもたちも大喜び、満足の笑顔をありがとうございました。



開催場所：「梅里区民集会所」

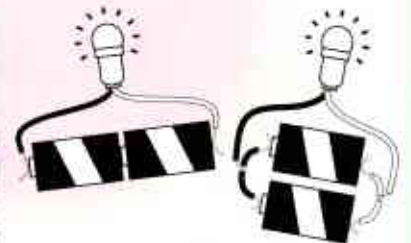
### これからの催し(図書部協働事業)

## ワクワク!ときどき?科学で遊ぼう

9月25日(日) 午後1時半~4時半  
阿佐谷地域区民センター3階  
入場無料

科学工作、不思議な実験、科学の本  
サイエンスカフェ、影絵など

協働団体  
サイエンスホッパーズ、  
NPOこども理科教育振興会、  
影絵の会





# 我が街 阿佐谷のユニークさん・その2

毎日この街に暮らしているジモティー(地元民)の私たちですが、意外と身近な所に素敵な場所があったり、魅力的な人がいたりするものです。改めて私たちの愛すべき阿佐谷を見直してみました。

## ホームレスの仕事を作り、自立を応援する。 ビッグイシューをご存知ですか？

●The Big Issue Japan 販売員 田中 一 (はじめ) さん (阿佐ヶ谷駅前)

ビッグイシューは1991年(平成3年)に、イギリスのロンドンで生れ、日本では2003年(平成15年)9月に創刊されました。目的はホームレスの人たちの救済ではなく、本の販売という仕事を提供して、自立を応援する事業ということです。

地元ではJR阿佐ヶ谷駅の北口近くのガード下で、田中 一さんが、販売員として頑張っています。赤い野球帽をかぶり人懐っこい笑顔で、購入した人に「ありがとうございます」と深々と頭を下げます。販売価格は300円で、その内160円が田中さんの収入になります。



ビッグイシューは毎月1日と15日に新刊が発行されます。月間販売数の当面の目標は400冊、それでも自立を勝ち取る可能性のある販売数の1/3程度です。

リピーターは40~50人。



東日本大震災の影響か3月11日以降の販売数がかなり落ち込み、なかなか戻らないと困惑気味の田中さんです。販売員として行動規範を厳守することが義務付けられていて、大きな声をあげることもなく、ビッグイシューを高く掲げるだけの穏やかな販売方法です。

ビッグイシューは30ページほどの小冊子ですが、身近な社会情報誌として内容は充実しています。日本では創刊以来173号(8月15日現在)

で、表紙を飾るのは著名人のポートレート。既刊ではオノ・ヨーコ(84号)、バラク・オバマ(114号)やダニエル・ラドクリフ(169号)などが、全てボランティア提供されているそうです。

日本では①若者の活字離れ、②雑誌の路上販売文化がない、③優れた無料誌が多数あり、有料では買ってもらえない、④ましてホームレスから買わない。という四重苦の中での田中さんの挑戦は続きます。



田中一さん

## 文京区本郷の味を受け継ぎ、阿佐谷で半世紀。

●和菓子 栄太楼 (えいたろう) (阿佐谷南1-12-5 TEL:03-3311-5916)



青梅街道側からパールセンターへ入って右側の並び、現代的な高層マンションの一階に和風な一角。「栄太楼」は先々代が本郷で始めた和菓子屋さんを昭和33年、阿佐谷に移して、現在はお孫さんにあたる坂本公英(まさひで)さんが営んでいます。

おすすめは、マスコミなどで取材されるほど有名な昔ながらの「茶通(ちゃつう)」

「栗まんじゅう」「どら焼」「栗どら」など。

「新しいお菓子も常に様々なものを見て研究していますよ。今はとにかくアイデアですからね。」

地元への和菓子アピールはもちろん、イベントや学校など様々な活動にも積極的に協力しています。「どんなに忙しくてもずっと家族が力を合わせてやってきました。手伝ってもらいたくても、なかなかアルバイトではできない仕事だから……。」

店内で開催する和菓子作り講座は好評で、「ひとつの和菓子にどれだけ手間がかかっているか改めてわかった。」などの感想を持った参加者が多いようです。この機会に和菓子通になってみるのも良いかもしれません。



楽しい和菓子作り体験 やってます!! 4~5人程度で要予約。約1時間半の講習で一人1,500円。



◀材料だけ見ていると、何やら図画工作のような雰囲気です。

▼参加者はワイワイにぎやかにこねたり丸めたり「個性的な」形が生み出されていきます。



◀細かな作業はみんな先生の手元を凝視します。

▼このような形を作るための道具も様々な工夫されていました。

▼きれいでかわいい、朝顔と金魚。これが食べられる!という素晴らしい日本の文化をずっと伝えていきたいですね。



▲寒天を流し込んだり、和菓子ならではの季節感演出に感心します。



坂本公英さん

# 阿佐谷地域区民センター 講座・催し案内 [9月以降]

教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
協働事業 ワクワク!どきどき? 科学で遊ぼう	—	9月25日(日) 午後1時30分～4時30分 3階全室使用	無料	科学工作、不思議な実験、科学の本、サイエンスカフェ、影絵	サイエンスホッパーズ、NPOこども理科教育振興会、影絵の会他	当日直接
お楽しみ読書会	30名	9月30日(金) 午後1時30分～3時30分 2階 第1集会室	無料 長寿③	村上春樹短編集より「蜚」を読みます 使用テキストはこちらでご用意いたします	青木 笙子 (あおきしょうこ)	9月5日
土ようえほんとおはなしの会	20名	10月15日(土) 午後3時～4時 2階 図書室	無料	絵本の読み聞かせで楽しい一時をお過ごしください	三つのりんご	当日直接
「小笠原諸島の 世界遺産」 登録記念講演	40名	10月7日(金)・14日(金) 午後2時～4時(計2回) 3階 第4・5集会室	無料 長寿③	小笠原諸島の自然と野鳥、及び杉並の野鳥など。小笠原の自然観測調査おもしろ道中記を映像をまじえての講演	西村 眞一 (にしむらしんいち) 日本野鳥の会前理事	9月24日
コミュニティーすくーる	30名	11月12(土)	無料 長寿③	杉並の自然と歴史ある文化財の探訪を計画しています ふるってご参加下さい		10月末
「忠臣蔵」で 識る歌舞伎	40名	11月5・12・19・26日(土) 午前10時～12時(計4回) 3階 第4・5集会室	200円 資料代 長寿③	歌舞伎のイロハが詰まっている「仮名手本忠臣蔵」を通して歌舞伎を解明する	馬場 順(ばばじゅん) 演劇研究者	10月22日
SPLレコード(78回転) 時代の名歌手を聞く	25名	10月30日(日)、11月6日(日) 午後2時～4時(計2回) 3階 第4・5集会室	200円 資料代 長寿③	伝説の歌手ガリクルチなど、マイクロホン録音以前のラッパ式吹き込み録音の音盤で聴く	柴沼 隆 (しばぬまたかし)	10月24日

※毎月11日発行の「広報すぎなみ」、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。

長寿③と付いた講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL:03-3312-2111(代表)] へおたずねください。

【申込方法】◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。 ◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。



## 図書室からのお知らせ

図書室ではほぼ1か月ごとにテーマを決めて本の展示をしています。  
これからの予定をご紹介します。どうぞ来室してお楽しみください。

毎月1日に「図書室だより」を発行して、図書室受付、区民センター1階広報スタンド、JR阿佐ヶ谷駅広報スタンドなどに配布しています。  
また阿佐谷地域区民センター協議会の下記ホームページで過去1年間の新着本情報が見られます。

アドレス <http://www17.ocn.ne.jp/~asagaya/tosyo.html>

当センター協議会のホームページ ⇒「図書コーナー」⇒「新着本のお知らせ」

### これからの企画展示の予定

#### ●「本で知る東北の文化と歴史」 9月1日(木)～10月18日(火)まで

震災後の明るいニュースとして、平泉中尊寺の世界遺産登録がありました。東北地方出身の作家の著書や、東北地方が舞台になっている本を集めました。お手に取ってみてください。宮沢賢治、藤沢周平、井上ひさしの本も多くそろっています。

#### ●「スポーツ関連本」 10月24日(月)～11月15日(火)まで

気候もよく過ごしやすい頃になりました。普段それほど体を動かさない人も何か始めたいような季節です。スポーツ観戦も楽しみです。スポーツに関する本やスポーツ選手の書いた本など集めて展示していますのでご覧ください。

#### 図書室休室のお知らせ

9月21日(水)～9月25日(日) / 10月19日(水)～10月23日(日) 左記期間は図書特別整理のため休室します。

休館日

阿佐谷地域区民センター 9月8日(木)・13日(火)・21日(水)・27日(火) / 10月11日(火)・19日(水)・25日(火)  
梅里区民集会所 9月1日(木)・6日(火)・12日(月)・20日(火)・29日(木) / 10月4日(火)・18日(火)